

公表

## 保育所等訪問支援事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援はぐみープラス		公表日		2025年 4月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		絵カード等を訪問支援先を持っていき、具体的にお伝えしたりしています。	今後も継続していきます。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		法令で必要とされる配置数を配置しています。	今後も継続していきます。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		毎月の会議等で、スタッフ全員が参画しています。	今後も継続していきます。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者向け評価表をスタッフ全員で共通理解し、内容を業務改善につなげています。	今後も継続していきます。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎月の会議、面談、随時スタッフからの質問等を受けるなど、スタッフの意見等を把握する機会を設け、業務改善につなげています。	今後も継続していきます。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	現在は、利用者と事業所の2者評価をとっています。現在、実施の予定はありません。	今後必要に応じて実施を検討していきます。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		毎月研修を行っています。また、それ以外でも、必要に応じて研修を行っています。	今後も継続していきます。	
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		計画期間ごとにアセスメントを取り、それぞれのお子様・ご家族に沿った支援計画を作成しています。	今後も継続していきます。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		子どもの支援に関わるスタッフとの共通理解の上作成されています。	今後も継続していきます。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		訪問先の担任の先生のご意向も盛り込んでいます。	今後も継続していきます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		全スタッフ間で共通理解されて、計画に沿った支援を行っています。	今後も継続していきます。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		日々の記録を通して子どもの状況を確認しています。	今後も継続していきます。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容を設定しています。	今後も継続していきます。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		全スタッフ間で共通理解されて、計画に沿った支援を行っています。	今後も継続していきます。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		支援の担当確認、準備も行った上で支援に入っています。	今後も継続していきます。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援終了後にフィードバックを行っています。	今後も継続していきます。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		それぞれの保育園の思いやご希望に沿って、訪問支援をさせていただいています。	今後も継続していきます。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		毎回の訪問支援の記録を取り、支援の検証・改善に活かしています。	今後も継続していきます。	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		計画期間ごとにモニタリングを行っています。	今後も継続していきます。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達管理責任者と主な担当スタッフが参画しています。	今後も継続していきます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		関係機関の連携を保護者様にもすすめ、連携を大切にしています。	今後も継続していきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		○	まだ、就学時の移行に向けた情報共有を行ったことがありません。	必要に応じて、3月末までに小学校や特別支援学校(小学部)と情報共有をとりたいと考えています。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		毎月研修を行っています。また、それ以外でも、必要に応じて外部講師を招いたり、外部への研修参加を行っています。	今後も継続していきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		○	まだ、参加していません。	今後は、積極的に参加していきたいと思えます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		毎回、療育後にフィードバックをさせていただいています。ご家庭での様子もお聞かせいただき、共通理解を図っています。	今後も継続していきます。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		随時、ペアレント・トレーニングや個別相談を受け付けています。	今後も継続していきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		運営規定、利用者負担額などについて、契約時に丁寧に説明しています。事業所内に重要事項説明書を提示しています。	今後も継続していきます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		目的を明確にお伝えさせていただいています。	今後も継続していきます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		必ず、お子様、保護者様の意向をお伺いし、そこに沿った支援計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		個別支援計画をお見せしながら説明し、保護者様から同意を得ています。	今後も継続していきます。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		フィードバック時も、保護者の方のお悩みにお答えさせていただいています。また、随時個別面談を承っております。	今後も継続していきます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○	保護者イベントを開催しています。	今後は、さらにイベントの回数を増やしたり、座談会も開催し、保護者様同士やきょうだい同士の交流の機会を設定したりします。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		事業所内では、相談対応者を設置しております。ご相談があった時は、迅速に対応させていただきます。	今後も継続していきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		インスタグラム等で活動を見ていただけるようにしています。ホームページにて、自己評価の結果等を見ていただけるようにしています。	今後も継続していきます。
訪問先施設への説明等	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報が記載された書類は、鍵付きのキャビネットへ保管しています。個人情報へアクセスできる端末においては、パスワード設定を徹底しています。	今後も継続していきます。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		お子様と保護者様の意思疎通が図れるよう、それぞれの思いを大切にしながら対応させていただいています。	今後も継続していきます。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		一人ひとりの保育園の先生方が必要としていることを、それぞれお伝えさせていただいています。	今後も継続していきます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		必要とされている施設の方とは行っています。	今後も継続していきます。
訪問先施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		訪問支援後に、必ずフィードバックをさせていただいています。	今後も継続していきます。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報が記載された書類は、鍵付きのキャビネットへ保管しています。個人情報へアクセスできる端末においては、パスワード設定を徹底しています。	今後も継続していきます。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		訪問先の先生の思いや状況に沿いながら、支援を提供させていただいています。信頼関係を大切にしています。	今後も継続していきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		避難訓練や感染症予防対策を行っています。	今後も継続していきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		避難訓練や引き渡し訓練を計画に基づいて実施しています。	今後も継続していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		小さなことでも、ヒヤリとしたことはヒヤリハットに記載し、スタッフ間で共有し、再発防止に努めています。	今後も継続していきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止委員会を開き、研修や振り返りを行っています。	今後も継続していきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		○	現状、身体拘束を行う必要性がないため、個別支援計画への記載はしていません。	今後必要な場合は、保護者の方への十分な説明を行い、了承を得た上で、個別支援計画に記載させていただきます。